

★人権七夕★

郡上人権擁護委員協議会

今年度で35回目を迎える人権七夕の活動は、市内の全小学校17校と郡上特別支援学校で実施されています。また、郡上協議会が力を入れている啓発活動の一つです。和良小学校の取り組みを紹介します。

和良小学校では、7月2日（木）に人権七夕集会が行われました。和良小学校には、『なかよし宣言』があり、お互いが「ほかほか言葉と行動で仲間を思いやる」ことを意識して学校生活を送っています。



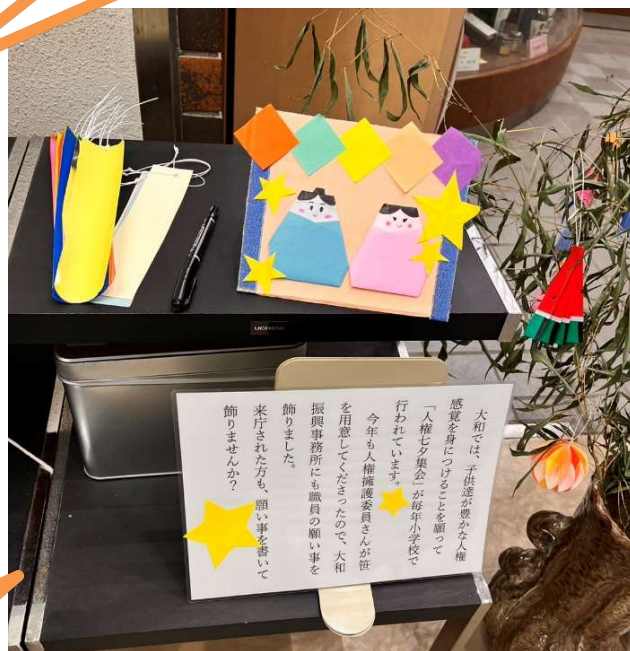
今回の人権七夕を迎えるにあたり、みんなが人権に関する本（人を大切にする本、思いやりの本、みんなとの違いを知る本など）を読んだらカードに書いていきます。そのカードを、天の川の星空を描いた絵に貼り付けて橋をつくっていきます。集会では、その橋の上でおりひめとひこぼしが見事に会えることができたことが発表されました。また、「スペシャル見つけ」と題して、他の友だちの良いところを見つけて校内のボックスに投函されたものを発表しあう姿もありました。



学校から地域へ広がっていく人権七夕



郡上市役所のロビーでは、市民の方々に「人権に関わる願いを書いてください。」と呼びかけるコーナーができました。



大和振興事務所では、職員の皆さんが願い事を書いて下さいました。来庁者の方々にも「願い事を書いて飾りませんか」と呼びかけています。



道の駅に飾られた人権七夕